



沖縄出身 5児の母 現職の女性市議の  
人柄と実績、政策をお伝えします！

あなたを守る社会をつくる  
市民こそ主人公

沖縄出身の女性市議は、5人の子どもを育てながら、そして、その子らに励まされながら、5期20年、皆さんからお寄せいただいた声を誠実に市議会で代弁してきました。

その子どもたちも成長し、長女と長男は医師として「無差別平等の医療」の実践にとりくみ、日夜患者さんと向き合っています。両足に障害を持って生まれた次男も、良い仲間恵まれ、温かい地域の皆さんに育まれ、姉兄と同じ道を歩み始めます。天真爛漫な次女は、教員として障がい児教育にとりくんでいます。末っ子は、前回市議選の直後に脳出血で倒れ、なんとか一命をとりとめました。記憶の障害が残りましたが、懸命の努力で大学に復学し、今も回復に向けて一緒にがんばっています。

このたび無所属となりましたが、女性市議はこれまでどおり、子育て・貧困分野、障がい・高齢者分野を中心に、今後も全力で取り組みます。そして、いろいろな批判や攻撃も受けていますが、この女性市議の姿を見て育ってきたこの子らの今日の姿こそが、そうした批判や攻撃に対する最大の答えだと思っています。

いかなる権力にも、権威にも絶対に頭を垂らさない。行政に対しても、組織に対しても絶対に妥協せず、はっきりとものを言う、この立場を今後も貫いていきます。

無所属

現職

5期20年



りんごの会